

第 47 回 経営協議会議事録

日 時 平成 24 年 4 月 19 日(木) 10:00～11:10
場 所 本部棟大会議室
出席者 長澤学長，金山理事・副学長，吉田理事・副学長，棚橋理事，三竹副学長・事務局長，前田副学長，大社委員，斎藤委員，鈴木委員，和田委員，渡辺委員，米沢委員
陪席者 横堀監事，橋本監事，小田副学長，倉園副学長

議事に先立ち，3 月 15 日開催の第 46 回経営協議会議事録については，案を事前に電子メールにて構成員に配付し内容の確認を行ったところ，特に修正すべき箇所がないことから，原案どおり確定したい旨諮られ，承認した。

議長から，今回会議から陪席いただく横堀監事，橋本監事，小田副学長，倉園副学長について紹介があった。

議 題

1) 学長選考会議委員の選出について

議長から発議のあと，吉田理事から，学長選考会議委員について，学長選考会議規程第 3 条第 1 項により，経営協議会学外委員の中から 3 名の学長選考会議委員を選出したい旨説明があった。

委員から，大社委員，鈴木委員，渡辺委員を学長選考会議委員として推薦したい旨発言があり，審議の結果，承認した。

総務課長から，選出された 3 名の委員に，本会議終了後，学長選考会議の開催を予定している旨発言があった。

報告事項

1) 本学の機能強化に向けた取り組みについて

議長から，本学の概要と機能強化に向けた取り組みについて，配付資料とスライドにより説明があった。

説明内容に関する，構成員の主な意見は以下のとおり。

- ・グローバルな視点を持った優秀な人材は必要だと思うが，現在の国内の企業や団体では，積極的に受け入れられる状況にはなく，本学卒業生の受け皿が十分であるとはい

えないと思われる。これでは、卒業生が本学の教育で得たものが活用できないため、大学が社会のニーズに対応し、社会の動向を見逃さない姿勢が大切である。

- ・日本で経験を積んだ者が発展途上国など海外に目を向けていくなど、開拓精神を持った人材を育成することも重要である。
- ・カリキュラムの充実など教育環境を整えることは大切だが、学生自身が何を目指すのか、学生自身の考えを促すことも必要だと思う。
- ・今後は、初年次教育やキャリア教育の重要性を踏まえ、出口を見据えたカリキュラムの充実が必要である。
- ・十勝という地域は、実学教育を行うには素晴らしいフィールドであり、どんどん活用すべきである。
- ・国際戦略総合特区などの地域の取組との連携についても、更に推進していただきたい。
- ・学生のみならず、社会人の人材育成についても、ぜひ力を入れていただきたい。

2) 平成 23 年度帯広畜産大学の動きについて

議長から、資料 2 に基づき、平成 23 年度の本学の活動状況について報告があった。

3) 平成 22 事業年度における剰余金の翌事業年度への繰り越しの承認について

事務局長から、平成 22 事業年度決算において生じた剰余金について、23 年度へ繰越し、目的積立金とすることについて申請していたところ、申請どおり全額を目的積立金とすることが文部科学大臣から承認されたことについて報告があった。

4) 教員の選考について

吉田理事から、教員の選考について、資料 3 に基づき、3 月 21 日に開催された第 124 回教育研究評議会で承認された教授昇任 8 件、准教授昇任 3 件、講師昇任 4 件、及び 4 月 18 日に開催された第 125 回教育研究評議会で承認された助教採用 1 件について報告があった。

5) 平成 24 年度入学者数について

金山理事から、資料 4 に基づき、平成 24 年度入学者数について報告があった。

議長から、第 48 回経営協議会は、6 月 14 日(木)10 時から、本部棟大会議室において開催する予定である旨発言があった。

以 上